

委 員 会 報 告 書

| | |
|--------------|--|
| 委員会名 | 2020 年度 第 4 回 生産技術委員会 |
| 開催日時 | 2020 年 11 月 19 日（水） 16:00～17:30 |
| 開催場所 | TEAMS |
| 出席者 (敬称略) | 齋藤委員長、下河原副委員長、岡野、大畑、岩間（運営幹事）、内山、青木、城戸、玉村（運営幹事）、三上、岡本、知識、菅井、大内、増田、村田、阿部、竹内、村井（敬称略） 以上 24 名中 19 名 |
| 議事 | <p>1. 委員変更に関する報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員の変更等は報告されなかった。 <p>2. 幹事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知識委員から幹事会議事概要が報告された。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 令和 3 年度の春季講演会は、実開催の場合は秋田で、例年通り 6 月に実施する方針。当初予定されていた東京での開催はキャンセルとなる。仮にオンライン大会とする場合は、遅くとも開催 3 か月前までに決定する。 ✓ 準備委員は令和 2 年度のメンバーからそのまま移行する。 ✓ ハイブリッド開催の可能性も現時点では否定しない。 <p>3. 理事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 齋藤委員長から理事会議事概要が報告された（幹事会報告と重複する内容は省略）。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 次回春季講演会の講演応募締め切りは 2021 年 2 月 12 日とする。この際、オンライン大会になる可能性がある旨を事前に会員に周知する。 <p>4. 2020 年度オンライン学術大会の振り返り</p> <p>4-1. シンポジウムセッション開催報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 城戸委員からシンポジウムセッションの開催報告が行われた。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 90 人近い参加者があり、活発な議論が交わされた。 ✓ シンポジウム当日は、シンポジウム委員・委員長及び運営幹事が INPEX に集合し、運営を担当した。会議アプリは Teams、ネットワークは INPEX のゲスト用ネットワークを使用。致命的な技術トラブルは発生しなかった。 ✓ 例年通り、シンポジウム講演原稿は受領次第運営幹事で査読担当を割り振り、個別に査読依頼の連絡を行う。 <p>4-2. 個人講演開催報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩間委員から個人講演の開催報告・推薦講演の選定結果報告が行われた。合わせて、学生優秀発表に関する方針について意見交換を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 個人講演はオンラインに変更となったことにより一部講演がキャンセルとなったものの、動画提出までは特に大きなトラブルもなく完了した。ただ、動画公開サイトの機能を用いて質疑応答を促したものの、あまり活発な議論が交わされなかった。 ✓ 採点表の結果から推薦講演 7 件を選定。運営委員から協会誌への投稿を推薦する旨連絡することとなった。 ✓ 学生優秀講演の選考を実施せず、学生参加者全員に一律 2000 円分の図書券を配布する案が岩間委員から示された。しかしながら、他委員会との公平性の問題や、推薦講演採点表を活用すれば |

選考が可能になるのではないかとの意見が出されたことから、委員長・運営幹事で再度方針を検討することとなった。(報告者追記：委員会後に委員長・運営幹事で改めて協議を行い、例年通り学生優秀賞を選考する方針に変更、齋藤委員長からその旨委員に連絡された)

5. 2021 年度春季講演会関連

5-1. 開催方針・場所

- ・ 2020 年 6 月の秋田での実開催を想定し準備を進める。
- ・ 秋田開催となるため、2021 年度は生産技術委員会では見学会のアレンジ等は不要。

5-2. シンポジウム準備

- ・ 例年同様のスケジュールが予定されていることから、次回委員会までにテーマを決定する必要がある。下河原副委員長が中心となり、メールベースで委員の意見を取りまとめる。

6. 2021 年度学会誌掲載写真

- ・ INPEX 提供の操業現場写真 5 点を、事務局に掲載写真候補として提出する。

7. 次回以降の委員会開催場所について

- ・ 現在のコロナ禍の状況を鑑み、次回委員会もオンラインで開催する。

| | 2020(実績及び案) | | 2019 |
|---------|---------------|-------------|--------|
| 第 1 回 | 5 月 7 日 (木) | JOGMEC→紙面開催 | JOGMEC |
| 第 2 回 | 7 月 2 日 (木) | INPEX→オンライン | INPEX |
| 第 3 回 | 9 月 2 日 (水) | JX→オンライン | MCX |
| 第 4 回 | 11 月 19 日 (木) | 秋田大→オンライン | 九大 |
| 第 5 回 | 12 月 4 日 (金) | 東北大→中止 | 京大 |
| 第 6→5 回 | 1 月 14 日 (木) | CIECO→オンライン | JX |
| 第 7→6 回 | 3 月 4 日 (木) | JAPEX | JAPEX |

8. 学生向け業界紹介イベントの開催方針について

- ・ 毎年実施している学生向け業界紹介イベントの開催方針について議論した。議論の結果、本年度中はイベントを開催しない方針で合意した。以下に議論内容を記す。
 - 1~2 月以降は各社で人材採用を念頭に置いたイベントを各大学で行っており、内容が重複する可能性がある。またオンラインでのイベントも増加しており、地方大学でも業界の情報に触れる機会も増加している。
 - 本件は懇親会の実施とセットで考えるべきであり、業界紹介イベントだけでは期待される効果が達成されないのではないか。
 - 毎年京都大学主催で夏に実施している「石油開発 夏の学校」で、関連イベントを開催するのも一案ではないか。

9. その他

9-1. オンライン会議用スピーカフォンの購入

- ・ 岩間委員より、今後のハイブリッドでの委員会開催機会の増加が想定されることを踏まえ、多人数向けオンライン会議用スピーカフォン (JABRA 製 Speak 810 UC、¥82,166) を生産技術委員会運営会費で購入した旨報告された。

10. 話題提供

- ・ 今回の委員会では実施しなかった。

以 上